



Dell ゲーミングモニター - S2522HG

ユーザーズ ガイド

モデル : S2522HG
規定モデル : S2522HGb



 **注**：「注」は、コンピューターをよりよく使いこなすための重要な情報を表します。

 **注意**：「注意」は指示に従わなければ、ハードウェアが故障する危険性、またはデータが消失する危険性を示しています。

 **警告**：「警告」は物件損害、人的被害または死亡の危険性を表します。

Copyright © 2021 Dell Inc. またはその子会社。複製を禁ず。 Dell、EMC、その他の商標は、Dell Inc. またはその子会社の商標です。その他の商標の所有権は各社にあります。

2021 - 07

Rev. A01

目次

安全指示	6
製品の特徴	7
パッケージの内容	7
製品の特徴	8
部品とコントロールの確認	10
正面図	10
側面図	11
背面図	11
底面図	12
モニター仕様	15
解像度仕様	16
ビデオのサポートモード	17
事前設定ディスプレイモード	17
電氣的仕様	18
物理特性	19
環境特性	20
ピン割当	21
プラグアンドプレイ機能	23
ユニバーサル シリアルバス (USB) インターフェース	23
USB 3.2 Gen1 (5 Gbps) アップストリームコネクタ	23
USB 3.2 Gen1 (5 Gbps) ダウンストリームコネクタ	24
USB ポート	24
LCD モニター品質とピクセルポリシー	25
エルゴノミクス	25
ディスプレイの取り扱いと移動	27



保守のガイドライン	28
モニターを洗淨する	28
モニターのセットアップ	29
スタンドのセットアップ	29
モニターを接続する	32
DisplayPort (DP 対 DP) ケーブルと電源ケーブルを接続する	32
HDMI ケーブルと電源ケーブルを接続する	32
SuperSpeed USB 5 Gbps (USB 3.2 Gen1) ケーブルと電源 ケーブルを接続 する	33
ケーブルを調整する	34
ケンジントロック (別売り) を使ってモニターを固定 する	34
モニタースタンドを取り外す	35
VESA 壁取り付け (別売り)	36
モニターの操作	37
モニターの電源をオンにする	37
ジョイスティックの使い方	37
背面パネルのコントロールを使う	38
オンスクリーンディスプレイ (OSD) メニューの使用	39
メニューシステムにアクセスする	39
OSD 警告メッセージ	50
リアパネルのコントロールボタンをロックする	53
最大解像度を設定する	54
最大フレームレートの設定	54
傾き、垂直に伸ばす	56
左右上下の傾斜	56
垂直に伸ばす	56
ディスプレイを回転させる	57



右回転	57
左回転	58
システムのディスプレイ回転設定の調整	59
問題を解決する	60
自己テスト	60
内蔵診断	61
よくある問題	62
製品特有の問題	66
ユニバーサル シリアルバス (USB) 特有の問題	67
付録	69
米国連邦通信委員会 (FCC) 通告 (米国内のみ) および その他規制に関する情報	69
Dell へのお問い合わせ	69
エネルギーラベルおよび製品情報シートが記載された EU 製品データベース	69



安全指示

△ 注意：このマニュアルで指定された以外のコントロール、調整、または手順を使用すると、感電、電氣的障害、または機械的障害を招く結果となります。


- ・ 本製品は平坦な場所に置き、お取り扱いには十分注意してください。スクリーンは落としたり、ぶついたりすると破損しやすく、細心の取り扱いが必要です。
- ・ 本製品はお住まい地域の規準に従った電圧の AC 電源をお使いください。
- ・ 本製品は室温に維持してください。極端な温度環境では、ディスプレイの液晶に有害な影響を与える場合があります。
- ・ 本製品を激しく揺ったり、強い衝撃を与えたりしないでください。自動車のトランクに本製品を入れることなどが含まれます。
- ・ 本製品を長期間ご使用にならない場合は、電源コードを外してください。
- ・ 感電防止のために、カバーを外したり、本製品の内部に手を触れないようにしてください。




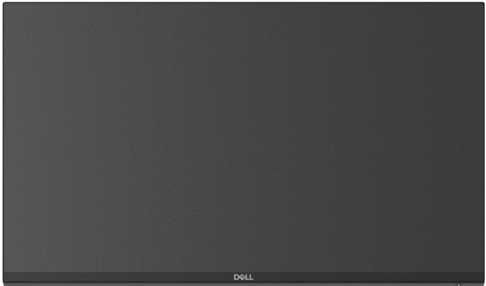

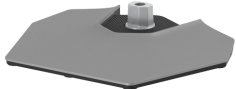
製品の特徴

パッケージの内容

モニターには、以下の表に示すコンポーネントがすべて付属しています。不足しているコンポーネントがある場合は、Dell までお問い合わせください。詳細は、[Dell へのお問い合わせ](#)を参照してください。

 注：一部のアイテムはオプションで、モニターに付属していません。機能によっては、特定の国で使用できないものもあります。

 注：本製品に付属されていないスタンドを取り付ける場合は、そのスタンドのメーカーの指示に従って設定してください。

コンポーネント画像	コンポーネントの説明
	ディスプレイ
	スタンドライザー
	スタンドベース



	<p>電源ケーブル（国により異なります）</p>
	<p>DisplayPort - DisplayPort 1.2 ケーブル</p>
	<p>HDMI 2.0 ケーブル</p>
	<p>SuperSpeed USB 5 Gbps (USB 3.2 Gen1) アップストリームケーブル（モニターの USB ポートを有効にします）</p>
	<ul style="list-style-type: none"> ・ クイック セットアップ ガイド ・ 安全、環境および規制 情報

製品の特徴

Dell S2522HG モニターにはアクティブマトリックス、薄膜トランジスタ（TFT）、液晶ディスプレイ（LCD）および LED バックライトが搭載されています。モニターの機能は、以下のようにになっています：

- ・ 62.20 cm (24.50 インチ) 表示可能領域（対角で測定）。
1920 x 1080 (16:9) 解像度、低解像度の場合全画面もサポートしています。
- ・ NVIDIA® G-SYNC® Compatible Certification、AMD FreeSync™ Premium Technology は、ティアリングやスタッタリングなどの不具合を最小化して自然で流れるようなゲームプレイをお楽しみいただけます。



- ・ **最速モード*** のとき、240 Hz という高フレッシュレート、およびグレイ対グレイを 1ms で高速応答
- ・ sRGB の 99% の色域
- ・ チルト、スイベル、ピボット、高さ調整機能付き
- ・ DisplayPort および HDMI でデジタル接続
- ・ SuperSpeed USB 5 Gbps (USB 3.2 Gen1) Type B アップストリームポート 1 個、SuperSpeed USB 5 Gbps (USB 3.2 Gen1) Type-A ダウンストリーム充電ポート 1 個、SuperSpeed USB 5 Gbps (USB 3.2 Gen1) Type-A ダウンストリームポート 3 個。
- ・ ゲーミングコンソール VRR 対応で有効になります。
- ・ 取り外し可能なスタンドと VESA™ (ビデオエレクトロニクス規格協会) 100 mm 取り付け穴で柔軟な取付が可能。
- ・ システムでサポートされている場合、プラグ アンド プレイ機能。
- ・ オンスクリーン ディスプレイ (OSD) 調整で、セットアップと画面の最適化が容易。
- ・ タイマー、フレームレート、暗さスタビライザーなどのゲーム拡張機能に加え、FPS、MOBA/RTS、SPORTS、RPG などの拡張ゲームモード、3 つのゲームモードが追加されて環境設定をよりニーズに合わせてカスタマイズできます。
- ・ 電源ボタンと OSD ボタンをロックします
- ・ セキュリティ ロックスロット
- ・ スタンド ロック
- ・ スタンバイモード時で ≤ 0.3 W。
- ・ ちらつき防止画面と、ブルーライトの放出を最小限に留める **ComfortView** 機能により、見やすさが最適化されています。

⚠ 警告 : モニターから放出されるブルーライトを長時間見続けると、眼精疲労、デジタルアイを含め、目に影響を与えます。モニターが放出するブルーライトの量を低減するために、**ComfortView** 機能が搭載されています。

*1ms は**最速モード**で実現でき、モーションブラーを軽減し、映像の応答性を高めます。ただし、画像に欠陥が目立つようになります。システムの設定や各々のゲーマーのニーズもそれぞれ異なるため、弊社は適切な設定を見つけるために色々なモードをお試しになることをお勧めします。



部品とコントロールの確認

正面図



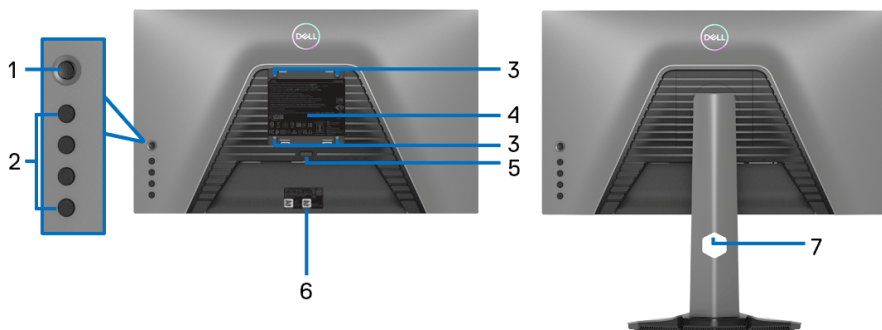
ラベル	説明	使用
1	電源オン/オフボタン (LED インジケーター 付き)	モニターをオン/オフにします。 白く点灯すると、モニターの電源が入 っており性能が正常であることを意味して います。白く点滅しているときには、モ ニターがスタンバイモード。
2	ダウンライト	モニターを完全に設定できたら、タッチ センサーをタップするとダウンライトを オン/オフにできます (ダウンライトお よびダウンライトを参照してください)。 注：2021年8月以降に製造されたモニ ターにはダウンライトが搭載されていま す。オン/オフを切り替えるには OSD メ ニューから行ってください。



側面図



背面図



モニタースタンドなし背面図

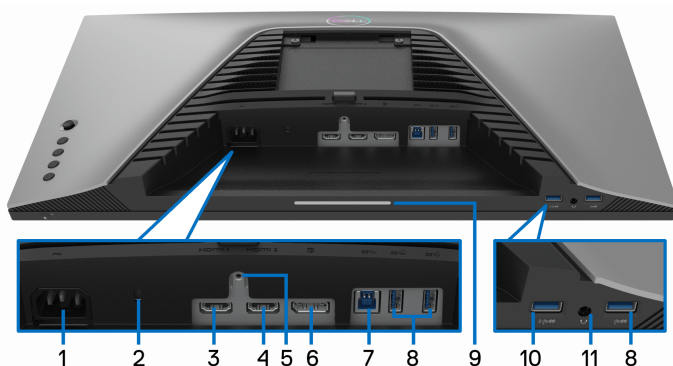
背面図（モニターのスタンド付き）

ラベル	説明	使用
1	ジョイスティック	OSD メニューをナビゲートするときに使用します。
2	機能ボタン	詳細は、 モニターの操作 を参照してください。
3	VESA 取り付け穴（100 mm x 100 mm - 接続された VESA カバーの背面）	VESA 互換の壁取付キットを使う壁取付モニター（100 mm x 100 mm）。



4	規制ラベル	規制承認を表示します。
5	スタンドリリースボタン	スタンドをモニターから外します。
6	バーコード、シリアル番号、サービスタグラベル	技術サポートを受けるには、Dell にお問い合わせください。サービスタグは、Dell 補修技術者がモニターに搭載されたハードウェアのコンポーネントを識別し、保証情報を知るために付けられた、コンポーネント毎に異なるアルファベットと数字による番号です。
7	ケーブル管理スロット	ケーブルをスロットに巻きつける場合に整理ができます。

底面図




モニタースタンドなし底面図

ラベル	説明	使用
1	電源コネクタ	電源ケーブルを接続します (モニター付属)。
2	セキュリティロックスロット	セキュリティロックでモニターを固定します (セキュリティロックは含まれません)。
3	HDMI ポート (HDMI 1)	コンピューターに HDMI ケーブルを接続してください (モニター付属)。



4	HDMI ポート (HDMI 2)	コンピューターに HDMI ケーブルを接続してください (モニター付属)。
5	スタンドのロック 機能	M3 x 6 mm ネジを使ってスタンドをモニターにロックする (ネジは含まれていません)。
6	DisplayPort	コンピューターに DisplayPort ケーブルを接続してください (モニター付属)。
7	SuperSpeed USB 5 Gbps (USB 3.2 Gen1) Type-B アップ ストリーム ポート	USB ケーブル (モニター付属) をこのポートからコンピューターに接続し、モニターの USB ポートを有効にします。
8	SuperSpeed USB 5 Gbps (USB 3.2 Gen1) Type-A ダウン ストリーム ポート (3)	USB 3.2 Gen1 (5 Gbps) デバイスを接続します。* 注: これらのポートを使用するには、モニターの USB アップストリーム ポートとコンピューターに USB ケーブル (モニター付属) を接続する必要があります。



9	ダウンライト	<p>モニターを完全に設定できたら、タッチセンサーをタップするとダウンライトをオン/オフにできます。初期設定はオンになっていますので、電源ケーブルを接続した状態ではダウンライトが点灯します（ダウンライトを参照してください）。</p>  <p>注：2021年8月以降に製造されたモニターにはダウンライトが搭載されています。オン/オフを切り替えるにはOSDメニューから行ってください。</p>
10	充電付き SuperSpeed USB 5 Gbps (USB 3.2 Gen1) Type-A ダウン ストリーム ポート	<p>コンピューターに接続して USB デバイスを充電します。</p>
11	ヘッドフォン出力 ポート	<p>ヘッドフォンをコンピューターに挿入します。</p> <p>注意：音量調整またはイコライザでオーディオ出力を 50% 以上上げると、ヘッドフォンの出力電圧も上がり、そのため音圧レベルも上がります。</p>

* 信号障害を防止するために、ワイヤレス USB デバイスを USB ダウンストリーム ポートに接続しているときには、他の USB デバイスを隣のポートに繋ぐことはお勧めしません。



モニター仕様

モデル	S2522HG
スクリーンタイプ	有効マトリックス - TFT LCD
パネルテクノロジー	高速 IPS
アスペクト比	16:9
表示可能画像	
対角	622 mm (24.50 インチ)
幅 (有効エリア)	543.74 mm (21.40 インチ)
縦 (有効エリア)	302.62 mm (11.91 インチ)
合計エリア	164545.63 mm ² (255.04 インチ ²)
ピクセル ピッチ	0.2832 x 0.2802 mm
ピクセル / インチ (PPI)	90
表示角度	
垂直	178° (標準)
水平	178° (標準)
ルミネンス出力	400 cd/m ² (標準)
コントラスト比	1000 対 1 (標準)
面板コーティング	偏光アンチグレア加工 (ヘイズ 25%、3H)
バックライト	白 LED エッジライト方式
応答時間	<p>最速モード * で 1 ms グレイ - グレイ</p> <p>超速モード で 2 ms グレイ対グレイ</p> <p>高速モード で 4 ms グレイ対グレイ</p> <p>*1 ms は最速モードで実現でき、モーションブラーを軽減し、映像の応答性を高めます。ただし、画像に欠陥が目立つようになります。システムの設定や各々のゲーマーのニーズもそれぞれ異なるため、弊社は適切な設定を見つけるために色々なモードをお試しになることをお勧めします。</p>



色の深さ	16.78 百万色 (8 ビット)
色域	sRGB 99% (標準)
接続性	<ul style="list-style-type: none"> ・ 1 x DisplayPort バージョン 1.2 ・ 2 x HDMI ポートバージョン 2.0 ・ 1 x ヘッドフォン出力ポート ・ 1 x USB 3.2 Gen1 (5 Gbps) アップストリーム ポート ・ 4 x 2 A で BC1.2 (最大) 充電可能な USB 3.2 Gen1 (5 Gbps) ダウンストリーム ポート
境界幅 (モニターの端からアクティブ エリアまで)	
上	5.84 mm
左 / 右	5.83 mm/5.83 mm
下	18.79 mm
調整	
高さ調整スタンド	0 ~ 130 mm
傾き	-5° ~ 21°
スイベル	-45° ~ 45°
ピボット	-90° ~ 90°
Dell Display Manager 対応	簡単配列とその他の主要機能
セキュリティ	セキュリティ ロックスロット (ケーブルロックは別売りです)

解像度仕様

モデル	S2522HG
水平走査幅	30 kHz ~ 255 kHz (自動)
垂直走査幅	48 Hz ~ 240 Hz (自動)
事前設定の最高解像度	240 Hz で 1920 x 1080



ビデオのサポートモード

モデル	S2522HG
ビデオディスプレイ機能 (HDMI & DisplayPort)	480i、480p、576i、576p、720p、1080i、 1080p、FHD

事前設定ディスプレイモード

ディスプレイモード	水平周波数 (kHz)	垂直周波数 (Hz)	周波数 (MHz)	同期極 (水平 / 垂直)
720 x 400	31.50	70.10	28.30	-/+
VESA、640 x 480	31.50	59.90	25.20	-/-
VESA、640 x 480	37.50	75.00	31.50	-/-
VESA、800 x 600	37.90	60.30	40.00	+/+
VESA、800 x 600	46.90	75.00	49.50	+/+
VESA、1024 x 768	48.40	60.00	65.00	-/-
VESA、1024 x 768	60.00	75.00	78.80	+/+
VESA、1152 x 864	67.50	75.00	108.00	+/+
VESA、1280 x 1024	64.00	60.00	108.00	+/+
VESA、1280 x 1024	80.00	75.00	135.00	+/+
VESA、1600 x 900	60.00	60.00	108.00	+/+
VESA、1920 x 1080	67.50	60.00	148.50	+/+
1920 x 1080	137.30	120.00	285.50	+/-
1920 x 1080	166.60	144.00	346.50	+/-
1920 x 1080	278.40	240.00	567.40	+/-



電氣的仕様

モデル	S2522HG
ビデオ入力信号	HDMI 2.0/DisplayPort 1.2、各差動線路毎に 600 mV、作動ペアあたり 100 Ω 入力インピーダンス
AC 入力電圧 / 周波数 / 電流	100 VAC から 240 VAC / 50 Hz または 60 Hz ± 3 Hz / 1.50 A (標準)
インラッシュ電流	<ul style="list-style-type: none">・ 120 V : 30 A (最大) (0°C で) (コールドスタート)・ 240 V : 60 A (最大) (0°C で) (コールドスタート)
電源消費	<ul style="list-style-type: none">・ 0.3 W (オフモード)¹・ 0.3 W (スタンバイモード)¹・ 16.8 W (オンモード)¹・ 72 W (最大)²・ 17.26 W (Pon)³・ 55.77 kWh (TEC)³

¹ EU 2019/2021 および EU 2019/2013 に定義されるとおりです。

² すべての USB ポートにおいて、最大電力入力の最大輝度およびコントラストの設定です。

³ Pon : オンモードの電力消費量は、Energy Star テスト方式を参考に測定しています。

TEC : kWh での電力消費量は、Energy Star テスト方式を参考に測定しています。

本書は参考用に提供するものであり、試験室での性能を基に作成されています。お客様の製品は、お使いになるソフトウェア、コンポーネント、周辺機器により異なり、本書の情報と必ずしも一致しない場合があります。

したがって、この情報を基に裕度を決定することはお止めください。精度や完成度について一切保障いたしません。



物理特性

モデル	S2522HG
信号ケーブルタイプ	<ul style="list-style-type: none"> ・ デジタル : DisplayPort、20 ピン ・ デジタル : HDMI、19 ピン ・ ユニバーサル シリアルバス : USB、9 ピン
<p>注 : Dell モニターは、本機に付属するビデオケーブルを使用したときに最高の性能を発揮するよう設計されています。Dell はこれ以外のケーブル製造会社の製品について、素材、コネクタ、これらのケーブルの生産工程等の点において責任を負うことができません。そのため、Dell は Dell モニターに付属しないケーブルのビデオ性能については保証いたしかねます。</p>	
寸法 (スタンド付き)	
高さ (引き伸ばし時)	505.75 mm (19.91 インチ)
高さ (圧縮)	375.75 mm (14.79 インチ)
幅	555.40 mm (21.87 インチ)
奥行き	200.30 mm (7.89 インチ)
寸法 (スタンドなし)	
高さ	327.24 mm (12.88 インチ)
幅	555.40 mm (21.87 インチ)
奥行き	68.38 mm (2.69 インチ)
スタンド寸法	
高さ (引き伸ばし時)	416.90 mm (16.41 インチ)
高さ (圧縮)	369.19 mm (14.54 インチ)
幅	275.90 mm (10.86 インチ)
奥行き	200.30 mm (7.89 インチ)
重量	
重さ (パッケージ含む)	8.54 kg (18.82 lb)
重さ (スタンド アセンブリとケーブルを含む)	6.13 kg (13.51 lb)



重さ（スタンドアセンブリなし） （壁取付または VESA 取付用 - ケーブルなし）	3.72 kg (8.20 lb)
スタンドアセンブリの重さ	2.00 kg (4.41 lb)

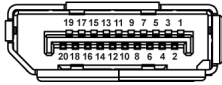
環境特性

モデル	S2522HG
準拠規格	
<ul style="list-style-type: none"> ・ RoHS 準拠 ・ 非 BFR/PVC モニター（外部ケーブルを除く） ・ パネルのみ無ヒ素ガラスかつ無水銀です 	
温度	
運転時	0°C ~ 40°C (32°F ~ 104°F)
非運転時	<ul style="list-style-type: none"> ・ ストレージ：-20°C ~ 60°C (-4°F ~ 140°F) ・ 輸送時：-20°C ~ 60°C (-4°F ~ 140°F)
湿度	
運転時	10% ~ 80%（結露しないこと）
非運転時	<ul style="list-style-type: none"> ・ ストレージ：5% ~ 90%（結露しないこと） ・ 輸送時：5% ~ 90%（結露しないこと）
高度	
運転時	5,000 m (16,404 ft)（最大）
非運転時	12,192 m (40,000 ft)（最大）
熱発散	<ul style="list-style-type: none"> ・ 245.66 BTU/時（最大） ・ 57.32 BTU/時（標準）



ピン割当

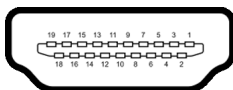
DisplayPort コネクター



ピン数	接続した信号ケーブルの 20 ピン側
1	ML3 (n)
2	GND
3	ML3 (p)
4	ML2 (n)
5	GND
6	ML2 (p)
7	ML1 (n)
8	GND
9	ML1 (p)
10	ML0 (n)
11	GND
12	ML0 (p)
13	GND
14	GND
15	AUX (p)
16	GND
17	AUX (n)
18	ホットプラグ検出
19	Re-PWR
20	+3.3 V DP_PWR



HDMI コネクター



ピン数	接続した信号ケーブルの 19 ピン側
1	TMDS データ 2+
2	TMDS データ 2 シールド
3	TMDS データ 2-
4	TMDS データ 1+
5	TMDS データ 1 シールド
6	TMDS データ 1-
7	TMDS データ 0+
8	TMDS データ 0 シールド
9	TMDS データ 0-
10	TMDS クロック +
11	TMDS クロックシールド
12	TMDS クロック -
13	CEC
14	予約済み (デバイスの N.C.)
15	DDC クロック信号 (SCL)
16	DDC データ (SDA)
17	DDC/CEC 接地
18	+5 V 電源
19	ホットプラグ検出



プラグアンドプレイ機能


プラグアンドプレイ互換システムで、モニターを接続することができます。モニターがディスプレイ データ チャンネル (DDC) プロトコルを使って、コンピューターシステムに拡張ディスプレイ特定データ (EDID) を自動的に提供するため、システムが、自己設定により、モニター設定を最適化します。ほとんどのモニターインストールは自動で行われます。必要に応じて異なる設定を選択できます。モニター設定の変更の詳細については、[モニターの操作](#)を参照してください。

ユニバーサル シリアル バス (USB) インターフェース

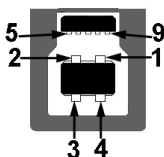
本項では、モニターで使用できる USB ポートについて説明します。

 **注：**本製品は SuperSpeed USB 5 Gbps (USB 3.2 Gen1) に対応していません。

転送速度	データ率	電源消費 *
超高速	5 Gbps	4.50 W (最大、各ポート)
高速	480 Mbps	4.50 W (最大、各ポート)
全速度	12 Mbps	4.50 W (最大、各ポート)

* 充電バージョン準拠デバイスまたは標準の USB デバイスの USB ダウンストリームポート (ss  電池アイコンの付いたポート) で最大 2 A。

USB 3.2 Gen1 (5 Gbps) アップストリームコネクタ



ピン数	9 ピン (コネクタの側面に表示)
1	VCC
2	D-
3	D+
4	GND



5	SSTX-
6	SSTX+
7	GND
8	SSRX-
9	SSRX+


USB 3.2 Gen1 (5 Gbps) ダウンストリームコネクター



ピン数	9 ピン (コネクターの側面に表示)
1	VCC
2	D-
3	D+
4	GND
5	SSRX-
6	SSRX+
7	GND
8	SSTX-
9	SSTX+


USB ポート

- ・ 1x アップストリーム - 背面
- ・ 2x ダウンストリーム - 背面
- ・ 2x ダウンストリーム - 底面

充電ポート -  アイコンが示されたポート。BC1.2 互換機器使用時に最大 2 A の高速充電に対応。

 **注： SuperSpeed USB 5 Gbps (USB 3.2 Gen1) の機能を活用するには、 SuperSpeed USB 5 Gbps (USB 3.2 Gen1) 対応コンピューターが必要です。**



-  **注：** モニターの USB ポートは、モニターがオンのとき、またはスタンバイモードに入っているときにのみ作動します。モニターをオフにしてから再びオンにすると、接続された周辺機器は数秒後に通常の機能を回復します。

LCD モニター品質とピクセルポリシー

LCD モニターの製造プロセスにおいて、いくつかのピクセルが特定の状態に固定されることはよくあります。見つけにくく、表示品質および使い勝手に影響しません。Dell 社のモニターの品質とピクセルに関する方針の詳細は、www.dell.com/pixelguidelines をご覧ください

エルゴノミクス

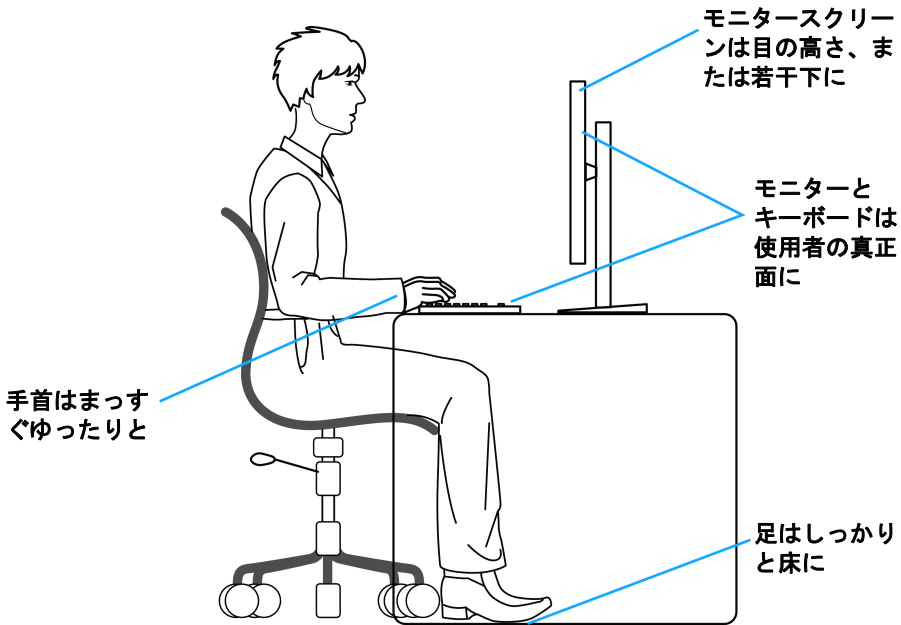
- △ **注意：** キーボードの不適切な、あるいは長時間にわたり使用は、体調不良の原因となる場合があります。
- △ **注意：** 長時間モニタースクリーンを見続けると、眼精疲労の原因となります。

コンピューターの作業環境を整える際は、次のガイドラインに従って快適にお使いください。

- ・ コンピューターを操作するとき、体の真正面にキーボードとモニターを設置します。キーボードを正しい位置に設置できる特殊な棚も市販されています。
- ・ モニターを長時間使用することから生じる目の疲れ、首 / 腕 / 背中 / 肩の痛みを軽減するには、次のことをお勧めします。
 1. スクリーンを 20 インチ - 28 インチ (50 cm - 70 cm) 離れた位置に設置します。
 2. モニターを長時間見た後は、瞬きを頻回にしたり、目を水で潤すなどして、目の渴きを防ぎます。
 3. 2 時間毎に 20 分の休憩を入れてください。
 4. 休憩中はモニターから目を離し、20 フィート先にある物を 20 秒以上見つめてください。
 5. 休憩中は、ストレッチを行い、首 / 腕 / 背中 / 肩の緊張をほぐします。
- ・ モニターの前に座ったとき、モニタースクリーンが目と同じ高さ、または若干下向きになるように設置します。
- ・ モニターの傾き、コントラスト、明るさを調整します。



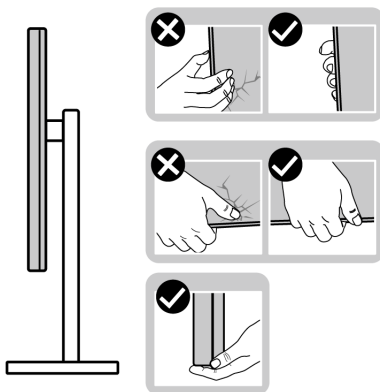
- ・ モニタースクリーンの反射を最小限に抑えるために、環境照明（天井の照明、デスクランプ、近くの窓のカーテンやブラインドなど）を調節します。
- ・ 腰をしっかりとサポートできる椅子をお使いください。
- ・ キーボードやマウスをお使いになるときには、手首が自然で快適な位置になるように腕を水平に維持します。
- ・ キーボードやマウスをお使いになるときには、手を休めるスペースを確保してください。
- ・ 上腕は両腕とも自然な位置に維持します。
- ・ 両足は床にしっかりとつけます。
- ・ 座った状態のときには、前傾姿勢にならないように重心を両足にかけます。正しい姿勢を維持するために椅子の高さを調整するか、必要であれば足台をお使いください。
- ・ 仕事の仕方よりも。作業が長時間にならないように、仕事を管理するようにしてください。定期的に休憩をとり、立ち上がったたり、歩き回ったりしてください。
- ・ ケーブルや電源コードが快適な作業の邪魔にならないように、またこれらに躓いたりしないように、机の下は常に整理しておいてください。



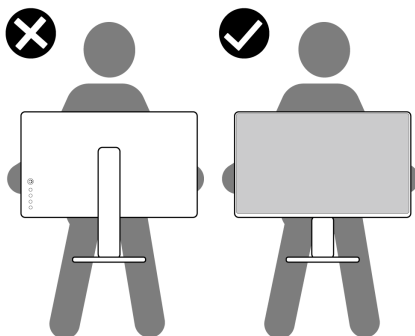
ディスプレイの取り扱いと移動

モニターを持ち上げたり、移動させたりする際は、次のガイドラインに従って丁寧にお取り扱いください。

- ・ モニターを移動または持ち上げる前に、コンピューターとモニターの電源を切ってください。
- ・ モニターからすべてのケーブルを外します。
- ・ モニターを最初に梱包されていた梱包材料に入れます。
- ・ モニターを持ち上げたり、移動したりする際は、圧力をかけずにモニターの底面と側面をしっかりと持ちます。



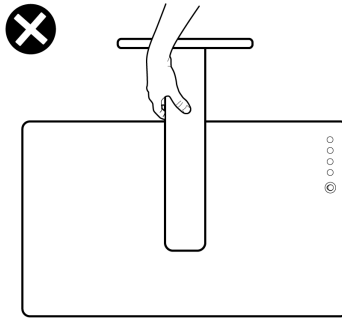
- ・ モニターを持ち上げたり、移動したりする際は、キズが付かないようにスクリーンを外向きに持ち、ディスプレイエリアを押さないようにしてください。



- ・ モニターを移送するときには、急激な振動を与えないようにしてください。



- ・ モニターを持ち上げたり、移動したりする際は、スタンドベースやスタンドライザーを持ってモニターを上下逆さにしないようにしてください。モニターの故障やケガの原因となる場合があります。



保守のガイドライン

モニターを洗淨する

- △ **注意**：モニターの洗淨前には、**安全指示**を読み、その指示に従ってください。
- ⚠ **警告**：モニターの洗淨前には、**電源コンセントからモニター電源ケーブルを外してください。**

最高の性能を引き出すために、モニターを開梱、洗淨、または操作している間、以下のリストの指示に従ってください：

- ・ 静電気防止スクリーンを洗淨するには、柔らかい、きれいな布を水で軽く湿らせてください。できれば、特殊スクリーン洗淨ティッシュまたは静電気防止コーティングに適して溶液を使用してください。ベンゼン、シンナー、アンモニア、研磨クリーナー、または圧縮空気は使用しないでください。
- ・ めるま湯で軽く湿らせた布を使用して、モニターを洗淨します。合成洗剤によりモニターの乳白色のフィルムがはがれることがあるため、合成洗剤の使用は避けてください。
- ・ モニターの梱包を開けている間に白いパウダーにお気づきになりましたら、布で拭き取ってください。
- ・ 暗いプラスチックは、明るいモニターより白いカフマークを削り、表示するため、モニターの取り扱いには注意してください。
- ・ モニターの画像品質を最高の状態に保つために、スクリーンセーバーを作動し、使用しないときはモニターの電源をオフにしてください。



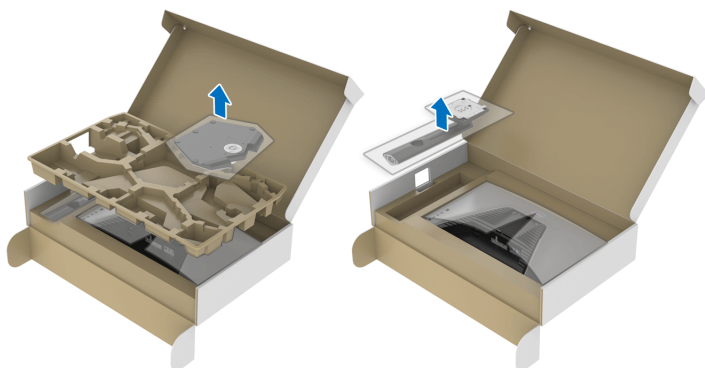
モニターのセットアップ

スタンドのセットアップ

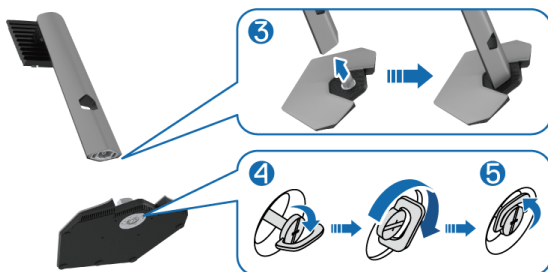
- 注：スタンドは出荷時には設置されていません。
- 注：モニター付属のスタンドを接続するには、次の手順に従ってください。本製品に付属されていないスタンドを取り付ける場合は、そのスタンドのメーカーの指示に従って設定してください。

モニタースタンドを取り付ける：

1. 段ボールの箱に記載されている指示にしたがって、固定クッションからスタンドを取り出します。
2. ゆっくりとスタンドベースとスタンドライザーを発砲スチロールから取り出します。



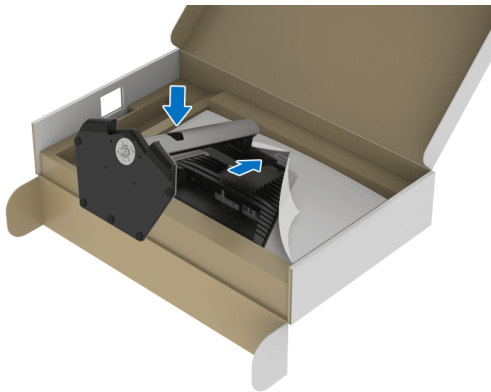
3. スタンドライザーをスタンドベースに合わせます。
4. スタンドベースの底面にあるネジハンドルを起し、右に回してスタンドを安定させます。
5. ネジハンドルを閉じます。



6. モニターの VESA スロットが見えるようにモニターの保護カバーを開きます。



- 注：**ディスプレイにスタンドを取り付ける前に、フロントプレートラップを開きスタンドを取り付けるためのスペースを確保してください。
7. スタンドライザーのつまみをディスプレイのバックカバーにあるスロットに挿入して、スタンドをゆっくりと正しい位置に下します。

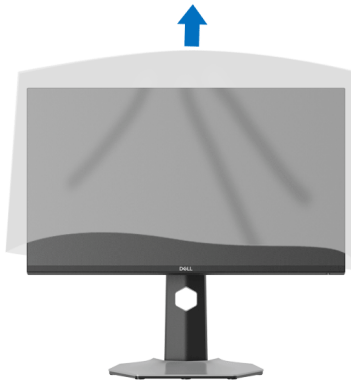


8. スタンドライザーを持ってモニターをゆっくりと持ち上げて、平坦な面に置きます。



注：事故を防止するために、モニターを持ち上げる際はスタンドライザーをしっかりと持ってください。

9. モニターから保護カバーを外します。



モニターを接続する

⚠ **警告：** このセクションで手続きをはじめる前に、[安全指示](#)に従ってください。

📎 **注：** Dell モニターは、Dell 提供の同梱ケーブルと最適な状態で機能するように設計されています。Dell は Dell 製でないケーブルを使用した場合の映像品質および性能については保証いたしません。

📎 **注：** ケーブルを接続する前に、ケーブルスロットにケーブルを通して整理してください。

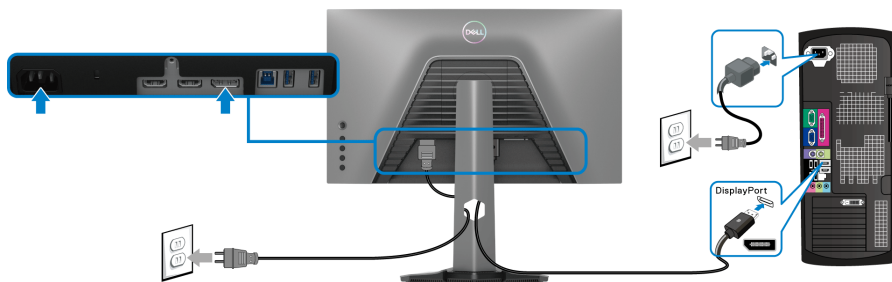
📎 **注：** すべてのケーブルを同時にコンピューターに接続しないでください。

📎 **注：** 画像は、実例を示す目的で使用されます。コンピューターの外観は変わることがあります。

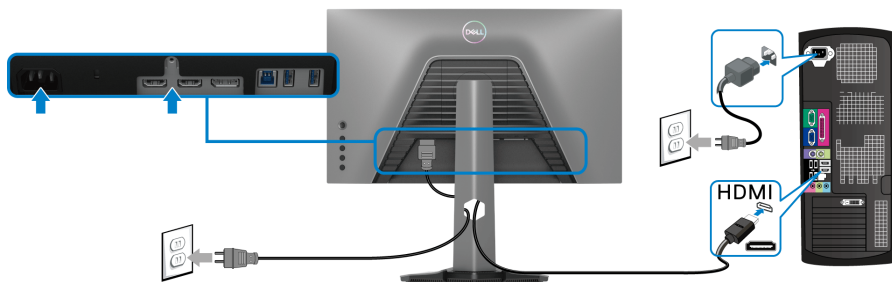
モニターをコンピューターに接続する：

1. コンピューターの電源をオフにして、電源ケーブルを外します。
2. モニターの DisplayPort または HDMI ケーブルをコンピューターにつなぎます。

DisplayPort (DP 対 DP) ケーブルと電源ケーブルを接続する

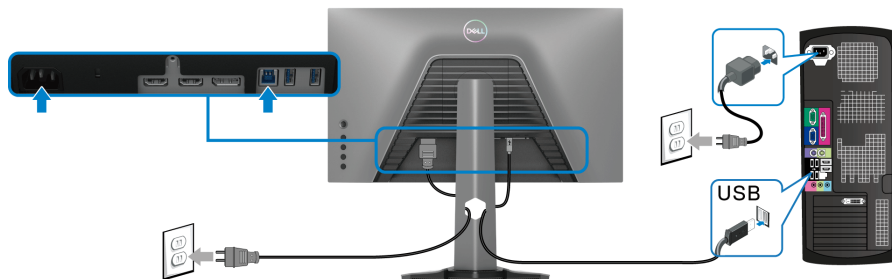


HDMI ケーブルと電源ケーブルを接続する




SuperSpeed USB 5 Gbps (USB 3.2 Gen1) ケーブルと電源ケーブルを接続する

DisplayPort/HDMI ケーブルに完全に接続したら、以下の手順に従って USB ケーブルをコンピューターに接続し、モニターのセットアップを完了してください。



1. USB 3.2 Gen1 アップストリーム ケーブル（付属のケーブル）をモニターのアップストリーム ポートに、次にコンピューターの USB 3.2 Gen1 ポートに接続します（詳細は、[底面図](#)を参照してください）。
2. USB 3.2 Gen1 周辺機器をモニターの USB 3.2 Gen1 ダウンストリーム ポートに接続します。
3. コンピューターとモニターの電源ケーブルを近くのコンセントに差し込みます。

 **注：** モニタースタンドのケーブルスロットを使ってケーブルを整理してください。

4. モニターおよびコンピューターの電源をオンにします。

モニターに画像が表示されたら、インストールは完了します。画像が表示されない場合は、[よくある問題](#)を参照してください。



ケーブルを調整する



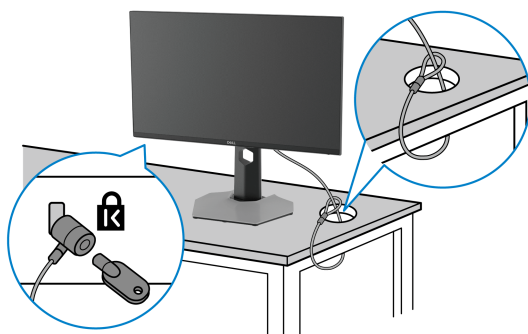
モニターおよびコンピューターに必要なケーブルすべてを取り付けた後、(ケーブルの取り付けについては、[モニターを接続する](#)を参照してください) 上記のとおり、ケーブル管理スロットを使って、すべてのケーブルを適切に調整します。


ケンジントンロック (別売り) を使ってモニターを固定する

セキュリティ ロックスロットはモニターの背面にあります ([セキュリティ ロックスロット](#)を参照してください)。

Kensington ロック (別売り) の使い方についての詳しい説明は、ロックの説明書をお読みください。


Kensington セキュリティロックを使ってモニターをテーブルに固定します。




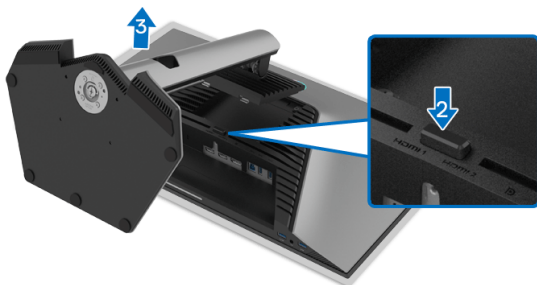
 **注:** 画像は、実例を示す目的で使用されます。ロックの外観は変わることがあります。



モニタースタンドを取り外す

 注：台を取り外している間に LCD スクリーンに傷が付かないように、モニターは必ずきれいな面に置くようにしてください。

 注：モニター付属のスタンドを取り外すときは、次の手順に従ってください。本製品に付属されていないスタンドを外す場合は、そのスタンドのメーカーの指示に従って設定してください。

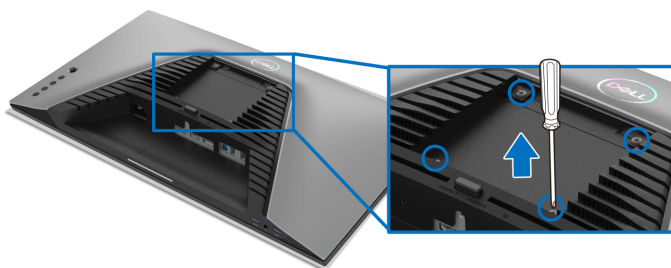


スタンドを取り外すには：

1. 柔らかい布またはクッションの上にモニターを置きます。
2. スタンドリリースボタンを押し下げます。
3. スタンドを持ち上げ、モニターから離します。




VESA 壁取り付け（別売り）



（ネジの寸法：M4 x 10 mm）。

VESA 互換壁取り付けキットに付いている使用説明書を参照してください。

1. モニターのパネルを、安定した平らなテーブルの軟らかい布またはクッションの上に置きます。
2. モニタースタンドを取り外します（[モニタースタンドを取り外す](#)を参照します）。
3. プラスドライバーを使って、プラスチックカバーを固定している4つのネジを外します。
4. 壁取り付けキットのブラケットをモニターに取り付けます。
5. モニターを壁に取り付けます。詳細は、壁取り付けキットの説明書をお読みください。

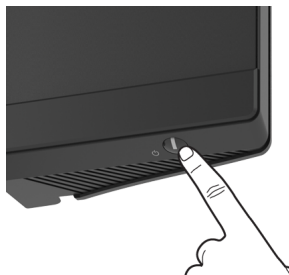
 **注：14.88 kg の最小重量 / 負荷支持強度を持つ UL または CSA または GS 指定の壁取り付けブラケットでのみ使用できます。**



モニターの操作

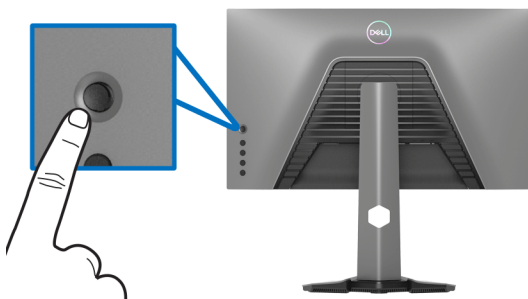
モニターの電源をオンにする

電源ボタンを押してモニターをオンにします。



ジョイスティックの使い方

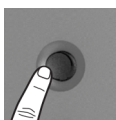
モニター背面にあるジョイスティック コントロールで OSD を調整します。



1. ジョイスティックボタンを押すと、OSD メインメニューが起動します。
2. ジョイスティックを上 / 下 / 左 / 右に動かして、オプションを移動します。
3. ジョイスティックボタンを再度押すと、設定が確定されて終了します。

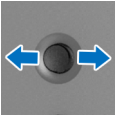
ジョイスティック

説明

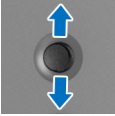


- ・ OSD メニューがオンのとき、ボタンを押すと選択肢が確定されて設定が保存されます。
- ・ OSD メニューがオフのとき、ボタンを押すと OSD メインメニューが開きます。[メニューシステムにアクセスする](#)を参照してください。





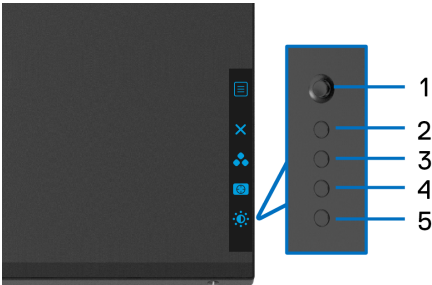
- ・ 2方向ナビゲーション（左右）です。
- ・ 右に動かすとサブメニューが表示されます。
- ・ 左に動かすとサブメニューが終了します。
- ・ 選択したメニュー項目の値を上げたり（右）、下げたり（左）します。






- ・ 2方向ナビゲーション（上下）です。
- ・ メニュー項目を切り替えます。
- ・ 選択したメニュー項目の値を上げたり（上）、下げたり（下）します。

背面パネルのコントロールを使う

モニターの背面にあるコントロールボタンを使って、OSDメニューとショートカットキーにアクセスします。



背面パネルのボタンについては、次の表にまとめてあります：

背面パネルボタン	説明
1  メニュー	オンスクリーンディスプレイ (OSD) を開くには、メニューボタンを使います。 メニューシテムにアクセスする を参照してください。
2  終了	OSD メインメニューを終了します。
3  ショートカットキー/ プリセットモード	プリセットのリストから好きなカラーモードを指定します。



4



暗さスタビライザーメニューが起動します。

ショートカットキー/
暗さスタビライザー

5

輝度/コントラストスライダーに直接アクセス
できます。ショートカットキー/
輝度/コントラスト

これらのボタンをどれでも押すと（ジョイスティックのボタンを含まない）、一部の OSD 機能の現設定がわかるように OSD 状態バーが表示されます。



オンスクリーンディスプレイ (OSD) メニューの使用

メニューシステムにアクセスする

アイコン

メニューとサブ
メニュー

説明



ゲーム

ビジュアルゲームプレイ体験を個人化できます。



プリセット モード

プリセット カラー モードのリストから選択することができます。



- ・ **標準**：モニターのデフォルトの色設定をロードします。これは、デフォルトのプリセットモードです。
- ・ **FPS**：ファーストパーソン・シューティング (FPS) ゲームに適したカラー設定を読み込みます。
- ・ **MOBA/RTS**：マルチプレイヤーオンラインバトルアリーナ (MOBA) やリアルタイムストラテジー (RTS) ゲームに適したカラー設定を読み込みます。
- ・ **RPG**：ロールプレイング ゲーム (RPG) に適したカラー設定を読み込みます。
- ・ **SPORTS**：スポーツゲームに適したカラー設定を読み込みます。
- ・ **ゲーム 1 / ゲーム 2 / ゲーム 3**：ゲームの用途に応じて、色、応答時間、暗さスタビライザーの設定をカスタマイズできます。
- ・ **ComfortView**：スクリーンから放射されるブルーライトのレベルを軽減させ、スクリーンを見やすくします。

警告：モニターから放出されるブルーライトを長時間見続けると、デジタルアイ、眼精疲労を含め、目に影響を与えます。長時間モニターを見続けると、首、腕、背中、肩など身体に痛みが生じる場合があります。詳細は、[エルゴノミクス](#)を参照してください。



プリセット モード

- ・ **暖色**：低い色温度で色を再現します。画面は赤／黄の色合いで暖かく見えます。
- ・ **寒色**：高い色温度で色を再現します。画面は青い色合いで冷たく見えます。
- ・ **ユーザーカラー**：色設定を手動で調整します。ジョイスティックを動かして**利得**、**オフセット**、**色相**、**彩度**の値を調整し、独自のプリセット色モードを作成します。

ゲーム向上 モード

ゲームプレイ体験を向上させる3つの機能があります。



- ・ **オフ**
オフを選択すると**ゲーム向上モード**で機能が無効になります。
- ・ **タイマー**
ディスプレイの左上隅にあるタイマーを有効または無効にします。タイマーはゲーム開始からの経過時間を示します。残り時間がわかるように、時間間隔リストからオプションを選択します。
- ・ **フレームレート**
オンを選択すると、ゲームプレイ時の1秒間あたりのフレーム数が表示されます。レートを高くするほど、動きがスムーズになります。
- ・ **ディスプレイ配置**
この機能を有効にすると、複数のディスプレイからビデオコンテンツを最適な位置で表示できます。



AMD FreeSync Premium

オンを選択し、モニターを最高フレームレートに設定すると、入力ラグとスクリーンティアリングの両方を消去することができる場合がありますので、ゲームをスムーズに楽しむことが可能になります。

注：最大フレームレートを設定するには、**最大フレームレートの設定**をご覧ください。

応答時間

応答時間を**高速**、**超速**、**最速**に設定できます。

暗さスタビライザー

暗めのゲームシナリオにおいて、見やすさを向上させます。値が高くなるほど（0 から 3）、暗い環境でディスプレイの画像がより見やすくなります。



色相

この機能により、ビデオ画像の色は緑または紫にシフトします。色相は、望ましいフレッシュな色調を調整するために使用されます。

ジョイスティックを使って、色相レベルを 0 から 100 の範囲で調整します。

ジョイスティックを上を動かしてビデオ画像の緑の影を増加します。

ジョイスティックを下を動かしてビデオ画像の紫の影を増加します。

注：色相調整は、**FPS**、**MOBA/RTS**、**SPORTS**、**RPG** 等のプリセットモードでのみ使用できます。



彩度

この機能は、ビデオ画像の色の彩度を調整します。

ジョイスティックを使って、彩度レベルを 0 から 100 の範囲で調整します。

ジョイスティックを上動かしてビデオ画像の色鮮やかな外見を増加します。

ジョイスティックを下動かしてビデオ画像のモノクロさを増加します。

注：彩度調整は、FPS、MOBA/RTS、SPORTS、RPG 等のプリセットモードでのみ使用できます。

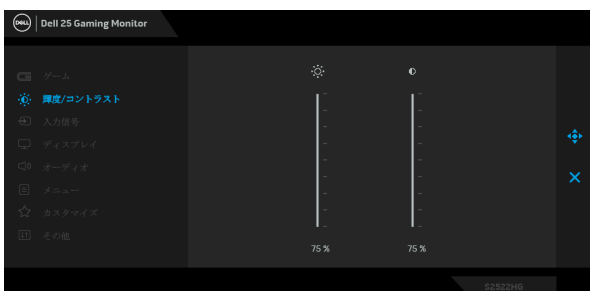
ゲームをリセット

ゲームメニューですべての設定を初期値に戻します。



輝度/コントラスト

ディスプレイの輝度とコントラストを調整します。



輝度

輝度は、バックライトの輝度を調整します。

輝度を上げるにはジョイスティックを上動かします。または、輝度を下げるにはジョイスティックを下動かします（最小 0/ 最大 100）。

コントラスト

まず輝度を調整し、それでも調整が必要な場合のみコントラストを調整します。

コントラストを上げるにはジョイスティックを上動かします。または、コントラストを下げるにはジョイスティックを下動かします（最小 0/ 最大 100）。

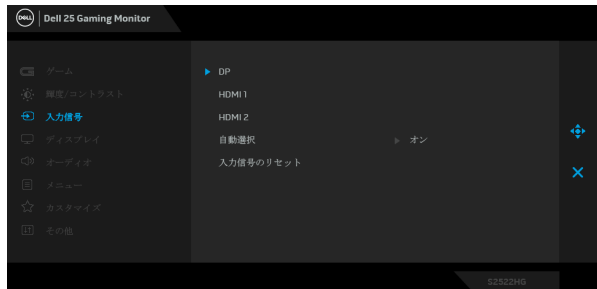
コントラスト機能は、モニターの画面の暗い部分と明るい部分の違いの程度を調整します。





入力信号

モニターに接続されている別のビデオ信号を選択します。



DP

DisplayPort (DP) コネクターを使用しているとき、**DP** 入力を選択します。ジョイスティックボタンを押して、選択内容を確定します。

HDMI 1

HDMI 2

HDMI コネクターを使用しているとき、**HDMI 1** または **HDMI 2** 入力を選択します。ジョイスティックボタンを押して、選択内容を確定します。

自動選択

使用可能な入力ソースを自動的にスキャンします。ジョイスティックボタンを押して、選択内容を確定します。

入力信号のリセット

入力信号メニューのすべての設定を初期値に戻します。



ディスプレイ

ディスプレイメニューを使って画像を調整します。



アスペクト比

画像の比率は **16:9**、自動サイズ変更、**4:3**、**1:1** に設定できます。



入力カラー形式	ビデオ入力モードを次のように設定できます： <ul style="list-style-type: none"> ・ RGB：モニターが RGB 出力に対応するコンピュータやメディアプレーヤーに接続されている場合は、このオプションを選択します。 ・ YCbCr：メディアプレーヤーが YCbCr 出力しかサポートしていない場合は、このオプションを選択してください。
シャープネス	この機能を使って、画像をよりシャープにまたはソフトにします。ジョイスティックを使って、シャープネスレベルを 0 から 100 の範囲で調整します。
画面のリセット	ディスプレイメニューですべての設定を初期値に戻します。



オーディオ



音量	ヘッドフォン出力の音量を調整します。ジョイスティックを使って、音量を 0 から 100 の範囲で調整します。
-----------	--

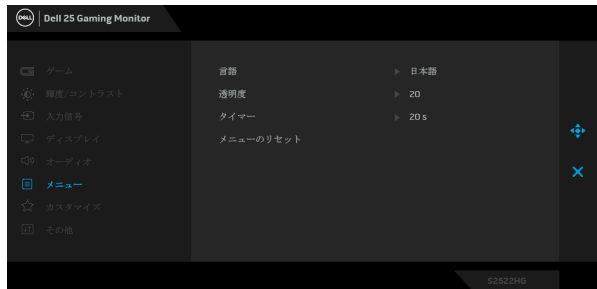
オーディオのリセット	オーディオメニューですべての設定を初期値に戻します。
-------------------	----------------------------





メニュー

このオプションを選択して、OSD の言語、メニューが画面に表示されている時間など、OSD の設定を調整します。



言語

OSD ディスプレイを 8 つの言語（英語、スペイン語、フランス語、ドイツ語、ブラジルポルトガル語、ロシア語、簡体字中国語、日本語）の 1 つに設定する言語オプション。

透明度

このオプションを選択し、ジョイスティックを上または下に動かしてメニュー透明化を変更します（最小 0 / 最大 100）。

タイマー

ジョイスティックを動かすか、ボタンを押した後、OSD が有効になっている時間の長さを設定します。

ジョイスティック使ってスライダーを 5 ～ 60 秒まで、1 秒刻みで調整します。

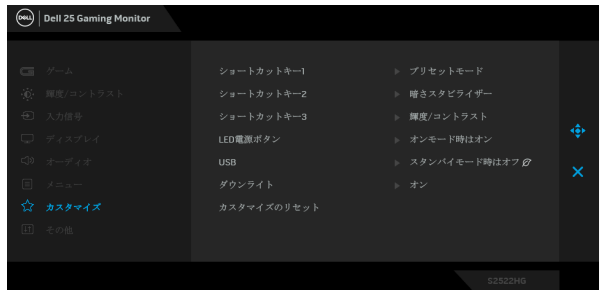
メニューのリセット

メニューメニューですべての設定を初期値に戻します。

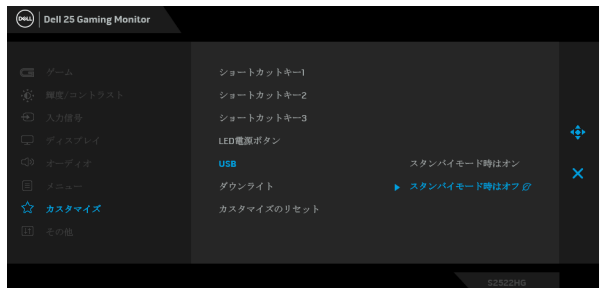




カスタマイズ



ショートカットキー 1	プリセットモード、ゲーム向上モード、AMD FreeSync Premium、暗さスタビライザー、
ショートカットキー 2	輝度/コントラスト、入力信号、アスペクト比、音量の中から機能を選択し、それをショートカットキーとして設定することができます。
ショートカットキー 3	
LED 電源ボタン	節電のために、電源 LED インジケータのオン / オフを設定できます。
USB	モニターがスタンバイモードのときに、USB 機能を有効 / 無効にすることができます。



注：スタンバイモードで USB をオン / オフにするには、USB アップストリーム ケーブルを外す必要があります。USB アップストリームケーブルが接続されているときには、このオプションはグレー表示され使用することができません。



ダウンライト タッチセンサーのデフォルト値はオンです。ディスプレイの底部にあるダウンライトをタップすると、それらをオン/オフにできます。ダウンライトがオンの時には、青く点灯します（**ダウンライト**を参照してください）。

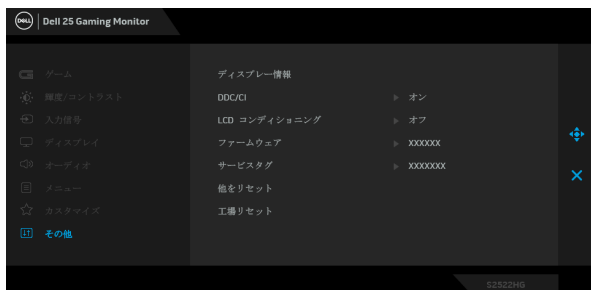
タッチセンサーをオフにするには、**オフ**を選択します。

注：2021年8月以降に製造されたモニターにはダウンライトが搭載されています。オン/オフを切り替えるにはOSDメニューから行ってください。

カスタマイズのリセット **カスタマイズメニュー**ですべての設定を初期値に戻します。



その他 **DDC/CI、LCD コンディショニング**など、OSD設定を調整する場合はこのオプションを選択します。



ディスプレイ情報 モニターの現在の設定が表示されます。



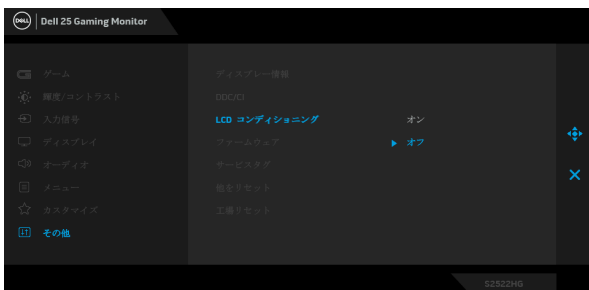
DDC/CI

DDC/CI（ディスプレイ データチャンネル / コマンド インターフェイス）により、コンピューターのソフトウェアを介してモニターのパラメーター（輝度、色バランスなど）を調整します。オフを選択すると、この機能が無効になります。ユーザー体験を最大限に高め、モニターのパフォーマンスを最適にする場合、この機能を有効にします。



LCD コンディショニング

画像保持の微細な問題を軽減します。画像保持の程度によっては、プログラムが実行されるまでに少し時間がかかることがあります。オンを選択することで、この機能を有効にできます。



ファームウェア

モニターのファームウェアバージョンを表示します。

サービスタグ

モニターのサービスタグを表示します。このタグは、Dell のホームページ等で電話サポートを依頼したり、保証状況を確認したり、ドライバをアップデートしたりするときに必要です。



他をリセット	その他メニューですべての設定を初期値に戻します。
工場リセット	すべてのプリセット値を初期値に戻してください。

OSD 警告メッセージ

モニターが特定の解像度モードをサポートしていないとき、次のメッセージが表示されます：



これは、モニターがコンピューターから受信している信号と同期できないことを意味します。このモニターが使用できる水平および垂直周波数幅については、**モニター仕様**を参照してください。推奨モードは 1920 × 1080 です。

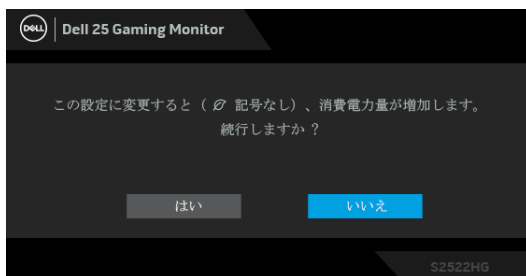
注：接続した入力信号によっては、メッセージが異なる場合があります。初めて輝度レベルをデフォルト値以上に調整するとき、次のメッセージが表示されます：



注：はいを選択すると、次回輝度設定を変更しようとしてもこのメッセージは表示されません。



初めてデフォルトの **USB** 設定を調整するときは、次のメッセージが表示されます。



注： はいを選択すると、次回 USB 設定を変更しようとしてもこのメッセージは表示されません。初期値にリセットすると、メッセージが再度表示されます。

DDC/CI 機能が無効になる前に、次のメッセージが表示されます：



モニターがスタンバイモードに入ると、次のメッセージが表示されます：



コンピューターを有効にして、モニターを立ち上げ、**OSD** にアクセスします。

注： 接続した入力信号によっては、メッセージが異なる場合があります。



OSD は、通常の動作モードでのみ機能します。スタンバイモードで電源ボタン以外のボタンを押すと、選択した入力によって次のメッセージが表示されます：



注：接続した入力信号によっては、メッセージが異なる場合があります。HDMI または DP 入力を選択されているが相当するケーブルが接続されていない場合、以下のような浮動ダイアログボックスが表示されます。



注：接続した入力信号によっては、メッセージが異なる場合があります。工場リセットを選択すると、次のメッセージが表示されます：

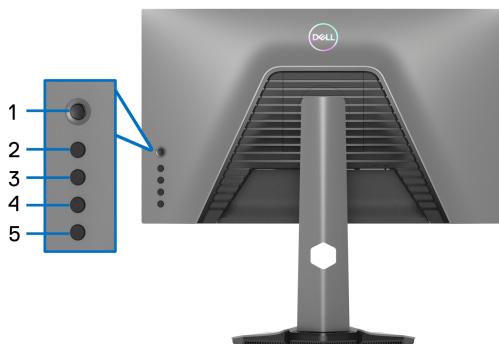


詳細は、[問題を解決する](#)を参照してください。




リアパネルのコントロールボタンをロックする

リアパネルのコントロールボタンをロックして、OSD メニューや電源ボタンへのアクセスを防止します。




ボタンをロックする：

1. **ボタン 5** を 4 秒間押すと、スクリーンにメニューが開きます。
2. 次のいずれかのオプションを選択します。
 - ・ **メニューボタン**：電源ボタン以外、すべての OSD メニューボタンがロックされます。
 - ・ **電源ボタン**：電源ボタンだけがロックされます。
 - ・ **メニュー + 電源ボタン**：リアパネルコントロールのすべてのボタンがロックされます。

ボタンをロック解除するには、メニューが表示されるまで**ボタン 5** を 4 秒間押し続けます。**ロック解除アイコン**  を押すと、ボタンがロック解除されます。



最大解像度を設定する

 **注**：ご使用の Windows のバージョンにより異なる場合があります。

モニターの最大解像度を設定するには：

Windows[®] 7、Windows[®] 8、Windows[®] 8.1：

1. Windows[®] 8 および Windows[®] 8.1 専用です。デスクトップ タイルを選択して、元々のデスクトップに切り替えます。
2. デスクトップで右クリックして、**画面の解像度**をクリックします。
3. 1台以上のモニターが接続されている場合は、**S2522HG** を選択してください。
4. **画面の解像度**のドロップダウン リストをクリックし、**1920 x 1080** を選択します。
5. **OK** をクリックします。

Windows[®] 10：

1. デスクトップ上を右クリックし、**ディスプレイの設定**をクリックします。
2. 1台以上のモニターが接続されている場合は、**S2522HG** を選択してください。
3. **解像度**のドロップダウン リストをクリックし、**1920 x 1080** を選択します。
4. **変更の維持**をクリックします。

最大フレームレートの設定

 **注**：ご使用の Windows のバージョンにより異なる場合があります。

モニターの最大フレームレートを設定するには：

Windows[®] 7、Windows[®] 8、Windows[®] 8.1：

1. Windows[®] 8 および Windows[®] 8.1 専用です。デスクトップ タイルを選択して、元々のデスクトップに切り替えます。
2. デスクトップで右クリックして、**画面の解像度**をクリックします。
3. 1台以上のモニターが接続されている場合は、**S2522HG** を選択してください。
4. **詳細設定**をクリックします。
5. **モニタータブ**をクリックします。
6. **画面のリフレッシュ レート**のドロップダウンリストをクリックし、**240 Hertz** を選択します。



7. **OK** をクリックします。

Windows® 10 :

1. デスクトップ上を右クリックし、**ディスプレイの設定**をクリックします。
2. **ディスプレイの詳細設定**をクリックします。
3. 1台以上のモニターが接続されている場合は、**S2522HG** を選択してください。
4. **アダプターのプロパティの表示リンク**をクリックします。
5. **モニタータブ**をクリックします。
6. **画面のリフレッシュ レートのドロップダウンリスト**をクリックし、**240 Hertz** を選択します。
7. **OK** をクリックします。

オプションとして 1920 x 1080 がない場合は、グラフィック ドライバを更新する必要があります。コンピューターによっては、以下の手順のいずれかを完了してください：

Dell デスクトップまたはポータブル コンピューターをご使用の場合：


- ・ <https://www.dell.com/support> に移動し、サービス タグを入力したら、グラフィックス カードの最新ドライバをダウンロードしてください。

Dell 以外のコンピューター（ポータブルまたはデスクトップ）をお使いの場合：

- ・ コンピューターのサポートサイトにアクセスして、最新のグラフィックス ドライバをダウンロードします。
- ・ グラフィックス カード ウェブサイトに進み、最新のグラフィックス ドライバをダウンロードします。

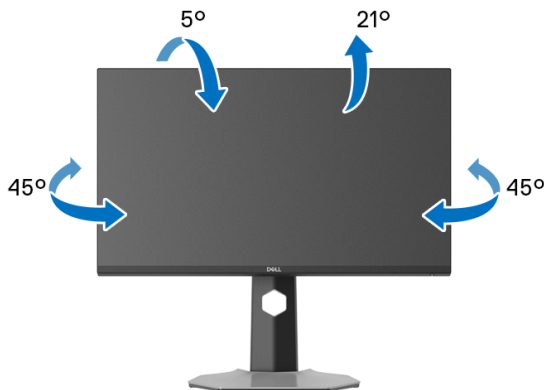



傾き、垂直に伸ばす

 注：次の手順は、モニター付属のスタンドを接続するための説明です。本製品に付属されていないスタンドを取り付ける場合は、そのスタンドのメーカーの指示に従って設定してください。

左右上下の傾斜

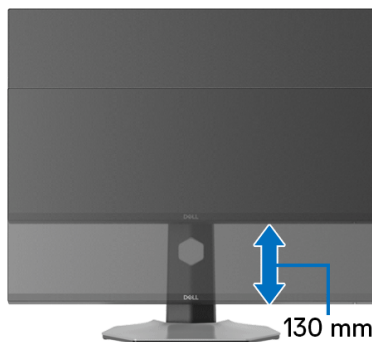
モニターにスタンドを取り付けると、モニターを最も快適な角度に傾斜させたり、向きを変えたりすることができます。



 注：スタンドは出荷時には設置されていません。

垂直に伸ばす

 注：スタンドは、垂直に最大 130 mm 伸ばせます。下の図で、伸ばし方を示します。



ディスプレイを回転させる

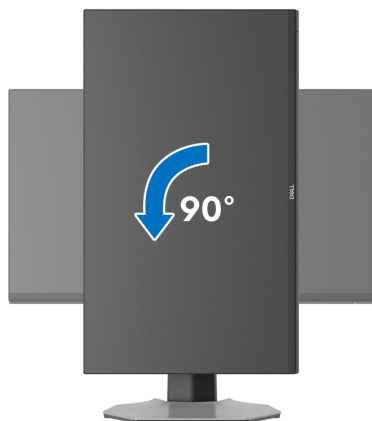
ディスプレイを回転させる前に、ディスプレイが垂直に伸ばされているか、またモニターの底部エッジの傾きを避けるために傾けてあるか確認してください。



右回転



左回転




- 注：Dell コンピューターでディスプレイ回転機能（横対縦表示）を使用するには、このモニターに含まれていない最新のグラフィックスドライバが必要です。最新のグラフィックスドライバをダウンロードして更新するには、www.dell.com/support に移動し、ビデオドライバのダウンロードセクションを参照してください。
- 注：縦置きモードでは、3D ゲームなどのグラフィックの負荷が高いアプリケーションを使用すると性能が劣化する場合があります。




システムのディスプレイ回転設定の調整

モニターを回転させた後、以下の手順でシステムのディスプレイの回転設定を調整する必要があります。

 **注** : Dell コンピューター以外でモニターを使用している場合、グラフィックスドライバのウェブサイトまたはお使いのコンピューターの製造元ウェブサイトに進み、オペレーティングシステムの回転についての情報を確認します。

ディスプレイの回転設定を調整するには :

1. デスクトップ上を右クリックした後、**プロパティ**をクリックします。
2. **設定**タブを選択し、**詳細設定**をクリックします。
3. ATI グラフィックスカードを使っている場合は、**回転**タブを選択して、お気に入りの回転を設定します。
4. NVIDIA グラフィックスカードを使っている場合は、**NVIDIA** タブをクリックして、左カラムで **NVRotate** を選択し、次にお気に入りの回転を選択します。
5. Intel[®] グラフィックスカードを使っている場合は、**Intel** グラフィックスタブを選択して、**グラフィックスプロパティ**をクリックし、**回転**タブを選択し、次にお気に入りの回転を設定します。

 **注** : 回転オプションがない場合、または正常に作動しない場合は、www.dell.com/support で、グラフィックスカード用の最新ドライバをダウンロードしてください。



問題を解決する

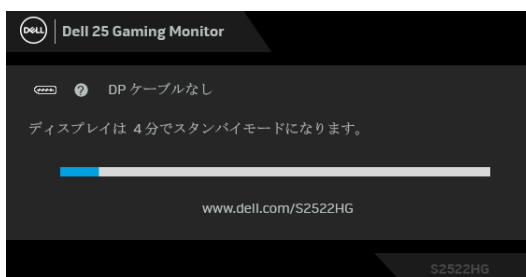
⚠ 警告：このセクションで手続きをはじめる前に、[安全指示](#)に従ってください。

自己テスト

お使いのモニターには、自己テスト機能が装備され、適切に機能しているかどうかを確認できます。モニターとコンピューターが適切に接続されていて、モニタースクリーンが暗い場合は、次の手順でモニター自己テストを実行してください：

1. コンピューターとモニター両方の電源をオフにする。
2. コンピューターの後ろからビデオ ケーブルを外す。自己テストが適切に運用できるようにするには、コンピューターの後ろからデジタルケーブルを外します。
3. モニターの電源をオンにする。

✎ 注：モニターがビデオ信号を検知できないが正しく作動している場合、画面にダイアログ ボックスが（黒い背景に）表示されます。自己テストモードの時には、電源 LED 燈が白く点灯し（デフォルト）、ダウンライトが青く点灯とします（デフォルト）。



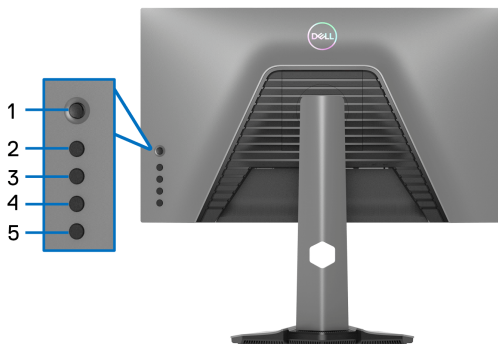
- ✎ 注**：接続した入力信号によっては、メッセージが異なる場合があります。
4. ビデオ ケーブルが外されているか、または破損している場合、通常システムの運転中、このボックスが表示されます。
 5. モニターの電源をオフにして、ビデオ ケーブルを再接続し、次にコンピューターとモニター両方の電源をオンにします。

前の手順を行った後もモニタースクリーンに何も表示されない場合、モニターが適切に機能していないため、ビデオ コントローラーおよびコンピューターをチェックしてください。




内蔵診断

モニターには内蔵の診断ツールが付属しており、発生している画面の異常がモニターに固有の問題か、またはコンピューターやビデオカードに固有の問題かを判断します。



内蔵診断を実行するには、以下の手順に従います：

1. 画面がきれいであること（または、画面の表面に塵粒がないこと）を確認します。
2. スクリーンにメニューが開くまで**ボタン 5**を4秒間押します。
3. ジョイスティックを使って**診断**  オプションを選択し、ジョイスティックボタンを押して診断を開始します。グレイの画面が表示されません。
4. スクリーンに欠陥や異常がないかを確認します。
5. 赤い画面が表示されるまで再度ジョイスティックを切り替えます。
6. スクリーンに欠陥や異常がないかを確認します。
7. ステップ5と6を繰り返して、緑、青、黒、白い色の画面についてもディスプレイを検査します。異常や欠陥がないかを確認してください。

テキスト画面が表示されると、テストは完了です。終了するには、ジョイスティックを再度切り替えてください。

内蔵の診断ツールを使用しているときに画面に異常が検出されない場合、モニターは適切に作動しています。ビデオカードとコンピューターをチェックしてください。



よくある問題

次の表には、発生する可能性のあるモニターのよくある問題と考えられる解決策に関する一般情報が含まれます：

一般的な症状	発生した問題	実行可能な解決策
ビデオなし / 電源 LED オフ	画像が表示されない	<ul style="list-style-type: none">・ コンピューターにモニターを接続しているビデオ ケーブルが適切に接続され、しっかり固定されていることを確認します。・ 他の電気機器を使用して、コンセントが正しく機能していることを確認します。・ 電源ボタンが完全に押されていることを確認します。・ 入力信号メニューにより適切な入力信号が選択されていることを確認してください。
ビデオなし / 電源 LED オン	画像なし、または輝度がない	<ul style="list-style-type: none">・ OSD によって、輝度とコントラスト コントロールを増加します。・ 自己テスト機能が呼び出されます (自己テスト参照してください)。・ ビデオ ケーブル コネクタに曲がったり破損したピンがないか、チェックします。・ 内蔵診断を実行します。・ 入力信号メニューにより適切な入力信号が選択されていることを確認してください。
フォーカスが弱い	画像が不鮮明か、ぼやけているか、または薄れている	<ul style="list-style-type: none">・ ビデオ拡張ケーブルを外します。・ モニターを工場出荷時設定にリセットします。・ ビデオ解像度を正しいアスペクト比に変更します。



ビデオが揺れたり/ずれたりする	画像が波打ったり、微妙にぶれる	<ul style="list-style-type: none"> ・ モニターを工場出荷時設定にリセットします。 ・ 環境係数をチェックします。 ・ モニターの場所を変えて、他の部屋でテストします。
ピクセルが抜けしている	LCD スクリーンに点が入る	<ul style="list-style-type: none"> ・ モニターを一旦オフにした後、再度オンにします。 ・ 永久的にオフになっているピクセルがありますが、これは LCD テクノロジーに固有の欠陥です。 ・ Dell 社のモニターの品質とピクセルに関する方針の詳細、詳細については、Dell サポート www.dell.com/pixelguidelines
ドット落ち	LCD スクリーンに明るい点が入る	<ul style="list-style-type: none"> ・ モニターを一旦オフにした後、再度オンにします。 ・ 永久的にオフになっているピクセルがありますが、これは LCD テクノロジーに固有の欠陥です。 ・ Dell 社のモニターの品質とピクセルに関する方針の詳細、詳細については、Dell サポート www.dell.com/pixelguidelines
輝度の問題	画像が薄すぎるか、明るすぎる	<ul style="list-style-type: none"> ・ モニターを工場出荷時設定にリセットします。 ・ OSD によって、輝度とコントラストコントロールを調整します。
幾何歪曲	スクリーンが正確にセンタリングされていない	モニターを工場出荷時設定にリセットします。



水平 / 垂直 ライン	スクリーンに複数 の線が入る	<ul style="list-style-type: none"> ・ モニターを工場出荷時設定にリセットします。 ・ 自己テスト機能チェックを行い（自己テストを参照してください）、これらの線が自己テストモードでも入るかどうかを確認します。 ・ ビデオ ケーブル コネクタに曲がったり破損したピンがないか、チェックします。 ・ 内蔵診断を実行します。
同期化の問題	スクリーンがスクランブル状態か、磨り減って見える	<ul style="list-style-type: none"> ・ モニターを工場出荷時設定にリセットします。 ・ 自己テスト機能チェックを行い（自己テストを参照してください）、これらの線が自己テストモードでも入るかどうかを確認します。 ・ ビデオ ケーブル コネクタに曲がったり破損したピンがないか、チェックします。 ・ セーフモードでコンピューターを再起動します。
安全関連問題	スモークまたはスパークの明らかな症状	<ul style="list-style-type: none"> ・ トラブルシューティング手順を実行しないでください。 ・ 直ちに Dell にご連絡ください。
断続的問題	モニターの誤作動をオンおよびオフ	<ul style="list-style-type: none"> ・ コンピューターにモニターを接続しているビデオケーブルが適切に接続され、しっかり固定されていることを確認します。 ・ モニターを工場出荷時設定にリセットします。 ・ 自己テスト機能チェックを行い（自己テストを参照してください）、断続的問題が自己テストモードでも生じるかどうかを確認します。



色が欠けている	画像の色が欠けている	<ul style="list-style-type: none"> ・ モニター自己診断テスト機能チェックを実行します。 ・ コンピューターにモニターを接続しているビデオケーブルが適切に接続され、しっかり固定されていることを確認します。 ・ ビデオ ケーブル コネクタに曲がったり破損したピンがないか、チェックします。
色違い	画像の色が正しくない	<ul style="list-style-type: none"> ・ アプリケーションによって、ゲームメニュー OSD のプリセットモードの設定を変更します。 ・ ゲームメニュー OSD のユーザーカラーで利得 / オフセット / 色相 / 彩度値を調整してください。 ・ ディスプレイ設定 OSD で入力カラー形式を RGB または YCbCr / YPbPr に変更します。 ・ 内蔵診断を実行します。
長時間モニターに静止画像を表示したために起こる画像の焼き付き	表示された静止画像のかすかな影が画面に表示される	<ul style="list-style-type: none"> ・ スクリーンが無作動状況になってから、数分でスクリーンがオフになるように設定します。これらの設定は、Windows 電源オプションまたは Mac 省エネルギー設定で調整できます。 ・ または、動的に変わるスクリーンセーバーを使用します。



製品特有の問題

一般的な症状	発生した問題	実行可能な解決策
スクリーン画像が小さい	画像がスクリーン上でセンタリングされているが、全表示領域を満たしていない	<ul style="list-style-type: none">・ ディスプレイメニュー OSD で、アスペクト比設定を確認します。・ モニターを工場出荷時設定にリセットします。
背面パネル上のボタンで、モニターを調整できない	OSD がスクリーン上に表示されない	<ul style="list-style-type: none">・ モニターの電源をオフにして、電源コードを外し、もう一度コードを差し、電源を入れます。・ OSD メニューがロックされます。ジョイスティックボタンの下にある4つ目のボタン（デフォルトで輝度/コントラストショートカットキー）を4秒間押し続けると、ロック解除されます。
ユーザコントロールを押しても入力信号がない	画像が表示されず、LED が白く点灯	<ul style="list-style-type: none">・ 信号ソースをチェックします。マウスを動かすかキーボードのどれかのキーを押して、コンピューターが省電力モードに入っていないことを確認します。・ 信号ケーブルが正しく差し込まれているかどうかをチェックします。必要に応じて、信号ケーブルを差し込み直してください。・ コンピューターまたはビデオプレーヤーを再起動します。
ピクチャが画面全体に表示されない	ピクチャを画面の高さまたは幅いっぱいに表示できない	<ul style="list-style-type: none">・ DVD の異なるビデオ形式により、モニターが全画面で表示できないことがあります。・ 内蔵診断を実行します。



ユニバーサル シリアル バス (USB) 特有の問題

一般的な症状	発生した問題	実行可能な解決策
USB インターフェイスが作動していない	USB 周辺機器が作動していない	<ul style="list-style-type: none">・ モニターの電源がオンになっているかをチェックします。・ アップストリーム ケーブルをコンピューターに再接続します。・ USB 周辺機器（ダウンストリームコネクター）を再接続します。・ モニターを一旦オフにした後、再度オンにします。・ コンピューターを再起動します。・ 外付けポータブル HDD のような一部の USB デバイスは、高い電流を必要とすることがあります。デバイスをコンピューター システムに直接接続してください。
SuperSpeed USB 5 Gbps (USB 3.2 Gen1) インターフェイスが遅い	SuperSpeed USB 5 Gbps (USB 3.2 Gen1) 周辺機器が遅いか、まったく作動しない	<ul style="list-style-type: none">・ お使いのコンピューターが SuperSpeed USB 5 Gbps (USB 3.2 Gen1) に対応していることを確認してください。・ コンピューターの中には、USB 3.2、USB 2.0 と USB 1.1 ポートの両方を搭載しているものもあります。正しい USB ポートを使用されていることを確認してください。・ アップストリーム ケーブルをコンピューターに再接続します。・ USB 周辺機器（ダウンストリームコネクター）を再接続します。・ コンピューターを再起動します。



ワイヤレス USB 周辺機器は、USB 3.2 デバイスを繋ぐと作動を停止します

ワイヤレス USB 周辺機器は応答が遅くなるか、その周辺機器と受信装置の距離が短くなると作動します

- ・ USB 3.2 周辺機器とワイヤレス USB 受信装置の距離をあげます。
 - ・ ワイヤレス USB 受信装置とワイヤレス USB 周辺機器の距離をできるだけ短くしてください。
 - ・ USB 延長ケーブルを使って、ワイヤレス USB 受信装置をできるだけ USB 3.2 ポートから遠ざけてください。
-



付録

警告：安全指示

⚠ 警告：このマニュアルで指定された以外のコントロール、調整、または手順を使用すると、感電、電氣的障害、または機械的障害を招く結果となります。

安全についての説明は、安全、環境および規制情報 (SERI) をご覧ください。

米国連邦通信委員会 (FCC) 通告（米国内のみ）およびその他規制に関する情報

米国連邦通信委員会 (FCC) 通告（米国内のみ）およびその他規制に関する情報に関しては、規制コンプライアンスに関するウェブページ www.dell.com/regulatory_compliance をご覧ください

Dell へのお問い合わせ

米国のお客様の場合、800-WWW-DELL (800-999-3355) にお電話ください。

✎ 注：インターネット接続をアクティブにしていない場合、仕入送り状、パッキングスリップ、請求書、または Dell 製品カタログで連絡先情報を調べることができます。

Dell では、いくつかのオンラインおよび電話ベースのサポートとサービス オプションを提供しています。利用可能性は国と製品によって異なり、お客様の居住地域によってはご利用いただけないサービスもあります。

- ・ オンライン テクニカルアシスタンス — www.dell.com/support/monitors
- ・ Dell へのお問い合わせ — www.dell.com/contactdell

エネルギーラベルおよび製品情報シートが記載された EU 製品データベース

S2522HG : <https://eprel.ec.europa.eu/qr/523345>

